

「見積CRAFT DX V4」機能一覧 (旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧		詳細	現行商品								旧商品				
			見積CRAFT DX V4	見積CRAFT DX V4 LT	見積CRAFT DX V3	見積CRAFT DX V3 LT	見積CRAFT DX V2	見積CRAFT DX V2 LT	見積CRAFT DX	見積CRAFT DX Light	見積CRAFT 2020	見積CRAFT Light 2020			
マルチウィンドウ		マルチウィンドウに対応。 複数の見積書を同時起動して作業を行うことができます。	制限なし (搭載メモリに依	制限なし (搭載メモリに依	制限なし (搭載メモリに依	制限なし (搭載メモリに依	制限なし (搭載メモリに依	制限なし (搭載メモリに依	制限なし (搭載メモリに依	制限なし (搭載メモリに依	5 物件	5 物件			
デュアルディスプレイ		デュアルディスプレイに対応。 見積書ウィンドウと部材選択ウィンドウを切り離し、別々のディスプレイに表示して作業を行うことができます。	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×			
リボン		リボンに対応。 Excel、Wordなどで使用されているリボンでコマンドの選択が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×			
平均・データの個数・合計の表示		複数の数値セル選択で平均、データの個数、合計を表示。 「見積書」ウィンドウ・「複合単価見積書」ウィンドウ・「拾い表」ウィンドウ・「集計表」ウィンドウの数値セルを複数選択すると、Excelのように平均、データ個数、合計を表示します。	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×			
ドラッグ&ドロップ操作		項目・部材をドラッグ&ドロップの操作でコピー、移動できます。 「見積書」ウィンドウ・「値入調書」ウィンドウ・「拾い表」ウィンドウ・「集計表」ウィンドウで操作できます。	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×			
積算実務マニュアルマスタ		株式会社全日出版社「電気設備工事積算実務マニュアル」「機械設備工事積算実務マニュアル」搭載の部材をマスタとして使用します。	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×			
見積物件 (1 物件)	見積可能金額	見積金額上限。	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満	1 兆円未満			
	見積方式 (労務費)	労務費一式計上 材料費・労務費横並び計上	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○			
設備項目階層		設備階層を作成しない見積書を作れます。	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層	0~2 0 階層			
見積書情報		見積条件	見積ランク設定	マスタの基準単価、労務単価に対して見積率を乗算して、提出単価を求めます。その際使用する見積率の設定を行いません。	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク		
			原価率ランク設定	マスタの基準単価、労務単価に対して原価率を乗算して、提出単価を求めます。その際使用する原価率の設定を行いません。	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	
			数量掛け率設定	提出数量に掛け率をかけます。	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	2 0 ランク	
			工数掛け率設定	工数に掛け率をかけます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			公共建築工事 共通費積算基準設定	国土交通省の「公共建築工事積算基準」に準拠した共通費を発生させることができます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				新築工事と改修工事を 1 物件として見積ることができます。各工事の共通費を自動算出します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				電気設備工事、機械設備工事、昇降機械設備工事、建築工事の何れかを主たる工事とし、主たる工事以外の工事を 1 物件として見積ることができます。各工事の共通費を自動算出します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			週休2日促進工事設定	数地の異なる (工期が異なる) 複数工事を 1 物件として見積ることができます。各数地の共通費を自動算出します。 国土交通省の「公共建築工事積算基準」に準拠した共通費率に含まれない費用の別途計上が行えます。	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	
			自動発生経費設定	週休2日促進工事設定により、労務単価に週休2日促進工事補正率の反映が行えます。また、材マスタ部材の基準単価に対して週休2日促進工事補正率の反映が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			自動発生工事費設定	内訳階層に発生する経費の設定を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			自動発生部材設定	明細書に発生する部材の設定を行いません。 部材毎に発生率の設定を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			法定福利費設定	明細書に発生する部材の設定を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			消費税率設定	法定福利費を内訳書に明示するための設定を行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			補給率使用設定	消費税率の設定を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			入力単位選択使用設定	マスタに設定している補給率を使用する、しないの設定を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			労務費集計設定	定尺のある部材の入力単位を選択します。対象となるのは、電線管、ケーブルラックです。(対象部材は変更あり。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			労務単価設定	積算種別毎に労務費の別途集計設定が行えます。 (積算種別「撤去」の労務費を撤去工事費として計上できます。)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			労務単価モード	労務単価の設定を行いません。設定は、見積物件毎に保持します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			材工別マスタ	マスタに設定している労務単価のうち、どの単価を採用するか選択します。	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×	
			材工マスタ	単価モード	マスタに設定している材料単価のうち、どの単価を採用するか選択します。	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×
工数モード	マスタに設定している工数のうち、どの単価を採用するか選択します。	3 モード		×	3 モード	×	3 モード	×	3 モード	×	3 モード	×			
物件情報	マスタに設定している材工単価のうち、どの単価を採用するか選択します。	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×	1 0 モード	×				
拾い機能 (共通)	物件情報	提出先名、建物用途、建物構造など様々な情報を設定します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	リアルタイム検索機能	検索文字を確定する毎に該当する部材種別グループをリアルタイムで検索します。部材種別グループの絞り込みがスムーズに行なえます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	音声認識 (リアルタイム検索機能)	品番・型番を指定して部材マスタを検索します。 検索結果から、ダイレクトで部材の追加が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×			
	部材マスタ検索機能	品番・型番を指定して部材マスタを検索します。 検索結果から、ダイレクトで部材の追加が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	拾い履歴登録機能	拾った部材が部材種別グループ単位で履歴として残ります。 キーボードだけを使って、拾い作業が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	一括追加	キーボードだけを使って、拾い作業が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
単独追加	部材一覧表に拾い数量を入力し、複数部材を同時に拾います。 施工場所、施工方法の異なる場合も一括で拾い数量を設定できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	1 部材ごと、基準単価、工数を確認しながら拾います。 また、変更した基準単価、工数を部材マスタに反映しながら追加作業を行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			

「見積CRAFT DX V4」機能一覧 (旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧		詳細	現行商品								旧商品			
			見積CRAFT DX V4	見積CRAFT DX V4 LT	見積CRAFT DX V3	見積CRAFT DX V3 LT	見積CRAFT DX V2	見積CRAFT DX V2 LT	見積CRAFT DX	見積CRAFT DX Light	見積CRAFT 2020	見積CRAFT Light 2020		
(電気)	搬入費	国土交通省の『公共建築工事積算基準』に準拠した搬入費を発生させることができます。	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	指定行追加	事前に行選択を行うことで、選択した行の上に部材を追加します。	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	
	Excelデータ貼り付け	Excelで作成している見積書が必要な部材のみを指定して、読み込みます。	○	×	○	×	○	×	○	×	×	○	×	
	配線器具組合せ追加	配線器具・ボックスを自由に組み合わせて拾います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	電線管・電線・アース線通	電線管、電線（ケーブル）、アース線をまとめて拾います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(室衛)	プルボックスサイズ入力追加	縦 (mm)、横 (mm)、高さ (mm) を入力して、プルボックスを拾います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	矩形ダクト サイズ入力追加	W (mm)、H (mm)、長さ (m) を入力して、矩形ダクトを拾います。長辺サイズを判断し、該当の板厚を自動取得します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ダクト付属品サイズ入力追加	W (mm)、L (mm)、H (mm) を入力して、ダクト付属品（吹出口ユニバーサル形、吹出口シーリングディフューザー、線状吹出口、吸込口、排煙口、ダンパー、点検口）を拾います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
部材の属性	積算種別	見積方法の種類設定が行えます。普通、支給、別途、撤去、撤去再利用、貸与、外注、再利用があります。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	施工場所	電線管、電線（ケーブル）、配管、で選択できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	施工方法	照明器具、配線ダクト、放送機器、防災機器、ポンプ、冷凍機、エアファンコイル、パッケージ、換気扇、送風機、全熱交換機で選択できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	用途	配管、バルブで選択できます。配管は工数、自動発生率が異なります。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接続工法	配管で選択できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	工事種別	工事種別の設定が行えます。電気設備工事、機械設備工事、昇降機設備工事、建築工事が含まれます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	新築・改修	新築・改修の設定が行えます。新築、全館無人改修、執務並行改修があります。この設定に従い、共通費を算出します。執務並行改修を選択した際、執務並行改修補正率を反映した工数を採用します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	工事区分	工事区分の設定が行えます。一般工事、一般工事（リース）、鉄骨工事、発材材処分、その他工事が含まれます。この設定に従い、共通費を算出します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	材料別の特殊機能	電線（ケーブル）の条数	電線（ケーブル）は条数を設定することができます。基準単価、工数に条数がかかります。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		電線管 塗装自動発生機能	電線管を露出で施工した場合の塗装工数を自動発生させることができます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
盤工数計算機能		盤材料一覧から、材料を選択することで工数合計を自動計算します。工数合計を適用人員の設定に従って、自動補正します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
保温・塗装・防錆自動発生機能		配管・バルブ・ダクトの保温工事、塗装工事、防錆工数を自動発生させることができます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
編集	属性一括変更	品名、単価、工数、掛け率などの属性を複数選択して一括変更できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一式明細	共通費	共通費を指定して一式明細にまとめることができます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		明細	明細を指定して一式明細にまとめることができます。まとめた一式明細には新たに部材を追加できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ソート	明細書の部材を自動並べ替えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	合算	同設備項目内の同じ条件の部材を合算します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	単価丸め	提出単価の丸め処理を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	設備項目単位で金額丸め	設備項目単位で金額の丸め処理を行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	費用・自動発生費金額丸め	費用・自動発生費用の金額の丸め処理を行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	見積金額丸め	物件単位で金額の丸め処理を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	自動発生項目（部材・工事）率一括変更	自動発生部材、自動発生工事の発生率を一括変更します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	再計算	環境・マスタから再獲得項目を選択し、再計算を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	挿入	計1、計2	小計行を挿入します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		コメント（区切りあり）	表中に項目の区切り付でコメント行を挿入します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		コメント（区切りなし）	表中に1行とおしのコメント行を挿入します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	部材マスタ編集	部材マスタに登録	見積書を作成しながら、部材マスタに新たに部材に登録できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
部材マスタの単価を更新		見積書を作成しながら、部材マスタの単価の値を更新できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
部材マスタの工数を更新		見積書を作成しながら、部材マスタの工数の値を更新できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
配線器具組合せパターン登録	配線器具組合せパターンに登録できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
強調出力	検索に出力する際、強調（背景色・飾り文字）出力するよう、表中の1行単位で設定を行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
付箋を貼る	確認事項等の付箋を1行単位で貼り付けます。作業終了時に、確認事項が残っていないか、付箋チェックを行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
置換	部材一括置換	同じ種類の部材を一括で置換します。	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	部材置換	1部材を指定し、別部材に置換します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	部材マスタ⇔材工マスタ置換	部材マスタを材工マスタ（または、材工マスタを部材マスタ）に置換します。（複数部材一括置換可）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
数量"0"チェック	提出数量が設定されていない（"0"の）部材を検出します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

「見積CRAFT DX V4」機能一覧 (旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧		詳細	現行商品								旧商品		
			見積CRAFT DX V4	見積CRAFT DX V4 LT	見積CRAFT DX V3	見積CRAFT DX V3 LT	見積CRAFT DX V2	見積CRAFT DX V2 LT	見積CRAFT DX	見積CRAFT DX Light	見積CRAFT 2020	見積CRAFT Light 2020	
機能	単価"0"チェック 工数"0"チェック 配線器具組合せ再編集 代価表構成編集	提出単価が設定されていない("0")の部材を検出します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		工数が設定されていない("0")の部材を検出します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		配線器具組合せ機能で追加した部材の構成内容を再編集します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		代価表部材の構成内容を追加、削除、編集します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	複合単価見積書作成	一般見積書を基に複合単価見積書を作成します。 なお、複合単価見積書は、表示切替で参照できる部材詳細の設定で作成されるため、一般見積の金額と異なる場合があります。	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×	
	値入調査作成	値入基準書、五者見積書の作成を行いません。	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×	
材工バラシ (積算実務マニュアルマスタ)	積算実務マニュアルマスタの材工マスタ部材で作成した見積書を積算実務マニュアルマスタの部材マスタに一括で変換します。(合成単価、複数部材から成る単価は代価表マスタ部材に変換します。)	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
シミュレーション	見積率・原価率検討	総括括表を基に見積率、原価率の検討を行いません。 検討結果の見積率、原価率をマスタに保存できます。 コメント行、計の挿入、並び替えも行えます。	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×	
		総括括表を基に提出金額の調整を行いません。 調整のための項目は、総括グループ単位で選択します。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	
	単価調整	材料集計表を基に1部材ごとの単価、原価の調整を行います。なお、見積依頼書・発注書としてお使いいただけるよう、コメント行、計の挿入、並び替えも行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	モード変更	見積条件で設定した見積ランク、原価ランク、採用単価モード、工数モード、労務単価モードの変更で、見積金額、原価金額がどのように変わるかシミュレーションを行いません。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	
	部材置換シミュレーション	総括括表を基に部材を置換することで提出金額、原価金額の調整が行えます。マスタで一括置換設定を行うことで、一括での置換調整が行えます。	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	
	最低制限価格・低入札調査	最低入札価格や調査基準価格・特別重点価格の確認が行えます。 また、シミュレーション結果を帳票に出力します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	出力帳票	一般見積書 複合見積書	提出用・検討用・請求書用で出力が選択できます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			提出用・検討用・請求書用で出力が選択できます。	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×
		代価表	代価表の一覧を出力します。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
			代価表を出力します。 また、一覧形式での出力も行えます。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
総括表 (グループ)		総括表、設備単位の総括表を出力します。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	
総括表 (工事別)		設備項目を横軸とした総括表を出力します。見積金額、原価金額別に帳票が出力できます。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	
材料集計表	材料集計表を出力します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
値入基準書	材料単価の根拠表、五者見積の根拠表を出力します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
外部読込	CADEWA材料集計データ	「CADEWA Real」、 「CADEWA Evolution」の材料集計データを読み込み、見積書を自動作成します。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	
	Excelデータ・PDFデータ	Excelデータ	Excelファイルで作成した見積書・拾い表を読み込み、あいまい検索機能を用いて、見積CRAFTの部材マスタに割当、見積書を作成します。	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×
		PDFデータ	PDFファイルの見積書・拾い表を読み込み、あいまい検索機能を用いて、見積CRAFTの部材マスタに割当、見積書を作成します。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
CI-NET読込	CI-NET LiteS (CSV形式) データファイルの読込	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×		
外部書出	CI-NET書出し	CI-NET LiteS (CSV形式) データファイルの書出し	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
	Excel書出し	作成した見積書をExcelファイルに出力します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	CSV書出し	帳票設定に従って出力帳票毎にファイルが作成されます。 作成した見積書をCSV形式ファイルに出力します。 帳票設定に従って出力帳票毎にファイルが作成されます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ツール	物件管理	作成した見積物件の管理を行いません。 検索、バックアップ、結合が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		よく使用するフォルダを名前を付けて登録、フォルダの切り替えがワンタッチで行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
		物件管理でファイル名の変更が行えます。 物件管理から見積書の新規作成が行えます。	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
	テンプレート	帳票用のテンプレート (出力フォーマット) を編集します。 貼り付けた画像の色を指定して透過できます。 また、画像データをテンプレートファイルに保存します。	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
メンテナンス	設備項目メンテナンス	設備項目・費用項目	項目名称、単位の変更が行えます。また、表示順の変更も行えます。 新たに項目の追加が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		部材編集	材工別マスタ	品名、形状・寸法、単位は単価、工数、率、コード、規格全て共通の設定となります。また、材工別、材工マスタは一對一となり、材工別で品名、形状・寸法を変更すると、材工マスタも変更となります。新たに部材の追加も行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	代価表マスタ		代価表の形式で作成しているマスタの編集を行いません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	Excel読み込み		Excelで作成している資料表が必要な部材のみを指定して、読み込みます。	○	×	×	○	○	×	○	×	○	×
	施工場所・施工方法間複写		工数設定を施工場所、施工方法間で率設定を行って複写します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	執務並行改修補正率		部材マスタ部材に対し、執務並行改修補正率の設定が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市場単価補正率	材工マスタ部材に対し、市場単価補正率の設定が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
週休2日促進工事補正率	材工マスタ部材に対し、週休2日促進工事補正率の設定が行えます。	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×		

「見積CRAFT DX V4」機能一覧 (旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧			詳細	現行商品						旧商品			
				見積CRAFT DX V4	見積CRAFT DX V4 LT	見積CRAFT DX V3	見積CRAFT DX V3 LT	見積CRAFT DX V2	見積CRAFT DX V2 LT	見積CRAFT DX	見積CRAFT DX Light	見積CRAFT 2020	見積CRAFT Light 2020
		率の一括変更	補給率・撤去率・自動発生部材率を部材グループまたは部材種別グループ単位で一括変更します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		労務単価メンテナンス	労務種別毎の名称、労務単価、地域、頁の変更を行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		モード一括変更	単価モード、工数モード毎に各モード間のコピーを行います。コピーする際、倍率を設定することができます。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
		単価更新	(一財)経済調査会発行「積算資料」、「建築施工単価」の単価データ、(一財)建設物価調査会発行「建設物価」、「コスト情報」の単価データの更新が行えます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
材料拾い			PDFデータ・CADデータを用いて材料拾いが行えます。作成した拾い出しデータを見積書に連携できます。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
		蛍光ペン拾い	透過度を指定して蛍光ペンで拾います。	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
		タッチパネルディスプレイ&タッチペン	タッチパネルディスプレイに対応、タッチペンで拾い作業が行えます。	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		CADシート	CADシートに対応。 1つの拾い表ファイルに対してCAD図面を300シートに分けて拾うことができます。	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×
		シンボル自動抽出機能	画像認識機能により、紙図面(ラスタデータ)から指定した画像(機器器具など)を自動抽出して個数をカウントします。	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
		ルート部材の自動接続機能	ルート拾いの際、“接続先(分電盤など)”を予め設定しておくことで、自動で接続します。	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		ルーベ機能	ルーベ機能により、詳細箇所を拡大して拾い作業を行うことができます。	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
		RIBCデータ連携	営繕積算システム(RIBC2)の材料マスタ(CSV形式)をインポートし、拾い作業を行います。拾い結果はRIBC2連携ファイル(内訳書数量データ交換書式)にエクスポートできます。	○ 別売オプション	×	○ 別売オプション	×	○ 別売オプション	×	○ 別売オプション	×	○ 別売オプション	×
サーバー運用		設備項目マスタ、部材マスタ、労務費マスタ、会社情報、見積番号設定をデータベース化し、SQLサーバー上に配備、すべてのユーザーがリアルタイムで最新マスタを使用し見積書を作成できます。(メンテナンスは管理者権限を持つユーザーのみ有効)	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	×	×
マスタ自動同期		部材マスタ・その他環境設定を自動同期します。	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション	○ 別売オプション
マスタ管理ツール		部材マスタの単価、工数、環境設定をバックアップ・リストアします。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
WEBライセンス		WEB認証方式で、使用権キーを取得し、運用します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	使用権の自動解除設定	見積CRAFT終了時、使用権キーの解除を同時に行うよう設定が行えます。終了時、解除する/しないの選択を行うことも可能です。	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×